



患者様各位
お取引先様各位

ミッドタウンクリニックグループ
COO 古川哲也

ジョンズ・ホプキンスとの提携契約終了について

このたび、2017年3月30日をもちまして、東京ミッドタウンクリニックと米国の医療機関、ジョンズ・ホプキンス・メディスン・インターナショナル（以下、J.H.）との提携が終了となりましたので、ここにご報告させていただきます。

東京ミッドタウンクリニックは、開業以来、「国際基準の医療とホスピタリティ」というプロミスを掲げておりますが、それを実現する上で、全米最高峰の医療機関である、ジョンズ・ホプキンス・インターナショナルとの提携は大きな支えとなり、高いクオリティの医療サービスをご提供する医療機関に成長することができました。この提携で培った医療安全文化やノウハウを活かし、2015年には、一般外来、健康診断を行なう医療機関として日本で初めてJCI（外来診療プログラム）の認証を取得するなど、名実ともに国際基準の医療サービスを提供する医療機関と認められるまでになりました。今後私たちは私たち自身の力で、この質の高い医療サービスを長期的に維持し、皆様にご満足いただける医療サービスのご提供のためになお一層精進して参ります。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

Q&A

Q1、ジョンズ・ホプキンス・メディスン・インターナショナル（以下、JH）との提携により得られたものは？

A1、まず、日本にすむ外国籍の患者様からの信頼が上げられます。開業して間もない2007年の秋には、滞在外国人向けフリーペーパー「Weekender」が行った読者調査にて、東京ミッドタウンクリニックはNo.1医療機関に選ばれました。

また、東京ミッドタウン皮膚科形成外科クリニックノアージュの開業においても、大きな意味を持ちました。JH内のコスメティックセンターをヒントに、保険診療、美容医療、エステまでを総合的にご提供できる美容クリニックは当時としては画期的なもので、これまでない付加価値を皆様にご提供することができました。

「医療にもマーケティングを」という考え方も、JHとの提携があってこそ実現することができました。従来の日本での医療機関の組織の在り方にとらわれず、マーケティング、お客様サービス、教育など、専門スタッフが一つのチームとして取り組む米国の組織作りをおこなった結果、患者様にとって本当に必要な治療を最適な形でご提供することができるようになりました。

そして何より、国際的な医療機能評価、JCIの認証取得です。2015年、一般外来や健康診断を行なうクリニックとしては日本で初めて、JCI（外来診療プログラム）の認証を取得しました。厳しい審査を経てのこのJCI認証取得は、まさにJHとの提携により培われたノウハウと医療安全文化が、当クリニックに根付いた結果と言えます。

Q2. JHとの提携を更新しない理由は？

A2. JHとの提携は更新のない10年間の契約ということで結ばれました。JHとしても、1つの国につき厳選した1つの医療機関とのみ提携し、国際スタンダードを満たす医療機関として独り立ちさせることを目的としており、JCI認証取得などを実現した上で約束の10年を終えることは、両者にとって非常に満足な結果です。

Q3. JHとの今後の関係については？

A3. 提携は終了しますが、医師向けのトレーニングなど、今後もJHと相談しながら共に取り組んでいくようなこともあるかもしれません。また、JHと東京ミッドタウンクリニックの提携によって成し遂げた成果を、アジア諸国に活かしていくことも話し合われており、今後も良好な関係を続けていきたいと考えております。